

“幸せな帰町” 復興・再生への道のり

平成28年第3回広野町議会定例会が9月13日から16日までの会期で開催されました。一般質問を経て議案審議がなされ、すべての議案が原案どおり可決されました。

会期初日には、遠藤町長が第2回定例会（6月開催）以降の町政経過報告を行いました。町民の皆さんにお伝えしたいことがたくさん盛り込まれていますので、主な内容の抜粋を掲載します。



遠藤町長

総務課

6月21日公示、7月10日投票の日程で第24回参議院議員通常選挙が執行されました。今回の選挙から選挙権年齢条件が18歳以上に引き下げられたことにより、選挙執行に係る選挙人名簿調整システムを改修しています。また、町外へ避難している有権者向けに不在者投票の周知を図り、いわき市内の応急仮設住宅集会所に投票所を開設するなど、有権者の投票機会の確保に努めました。全体の投票率は58・26%でした。

7月16日、第2期災害公営住宅の入居者を決定する抽選を行いました。厳正な抽選の結果、入居者を決定し、今後入居の手続きを進めます。なお、抽選の結果、空室となっている住宅については再募集を行います。8月2日から4日までの3日間、福島県立ふたば未来学園高等学校の生徒3人が役場総務課、復興企画課、放射線対策課において、インターンシップを行いました。政策広報室が窓口と



インターンシップを行った生徒たち

復興企画課

7月2日、二ツ沼総合公園内で花いっぱい運動を実施しました。当日は、多くの町民の皆さまに集まっていたいただき、サルビア、マリーゴールドの苗を園内の花壇に植えました。

7月21日、第2期災害公営住宅建築工事に着工しました。平成29年3月の完成に向け、震災により住宅を失い、町内外の仮設住宅や借り上げ住宅で避難生活を余儀なくされている方々の1日も早い帰町を促

進したいと考えています。8月12日から14日の3日間、広野町地域振興券の使用機会の拡大を図ることを目的に広野町中央体育館を会場に催事・生活必需品大即売会を実施しました。お盆の時期でもあり、帰省者を含め2000人を超える方々が来場されました。

8月19日、広野駅東側の産業団地内に、新たに医院を新築する馬場医院の地鎮祭が行なわれました。医療施設の拡充等を行うことは、町民の安心の確保になることはもちろんのこと、町外避難者の帰町を一層促進するものと考えています。

8月20日、東日本高速道路株式会社いわき工務事務所による常磐自動車道の4車線化に係る事業概要説明会が開催されました。これは、いわき中央広野インターチェンジ間27キロメートルを平成32年度までに4車線に広げる計画で、来春にも道路の建設工事に着手します。

8月21日、広野駅東側第2期開発整備に着手するた

め、今後の整備予定を含め広野駅東側全体の事業説明会を開催しました。今後は、第2期開発区域の用地取得を始め、広野駅東側の復興を加速していきたいと考えています。

9月1日、広野駅東側ホテル整備事業に係る開発事業予定者選定委員会を開催しました。その結果、スターリングパートナーズ合同会社が開発事業予定者に決定しました。



催事・生活必需品大即売会の様子

町民保健課

7月5日から9日までの5日間、広野町保健センターを会場に総合検診を実施しました。受診者数は、国保特定健康診査463人、後期高齢者健康診査155人、社保被扶養者特定

健康診査68人、その他の検診88人、合計774人が受診しました。なお、今回受診しなかった方を対象に、9月25日、日曜日にも検診日を設けるとともに、国保特定健康診査の未受診者に対して電話による受診勧奨を行い、受診率の向上を図っていきます。



総合検診の様子

本年度の検診は、高血圧の要因となる塩分摂取量の着目し、尿中塩分量も測定しました。この塩分測定結果については、9月3日に福島県立医大の先生を講師にお招きした「検診結果説明会」において、生活習慣病の予防改善を念頭にご指導をいただきました。また、女性特有の疾病である乳がん・子宮がんの早期発見・早期治療を図るため、7月22日から10月31日

福祉介護課

までの期間、乳がん検診・子宮頸がん検診をそれぞれ検診日・検診場所を設定し、広野町保健センター、または、いわき市の医療機関において実施しているところです。

6月29日に、広野小学校において認知症サポーター養成講座を開催しました。当日は6年生児童26人を対象に、認知症とはどういうものか、認知症の人への対応などについて説明を行い、認知症に対する理解を深めました。また、同日には約160人の町民の方々に参加いただき、震災時、2次避難所としてご協力いただいた石川町の母畑温泉八幡屋において、広野町避難地域住民交流会を日本赤十字社との共催で開催しました。

9月7日には平成28年度広野町敬老会を町中央体育館で開催し、約200人の方々にご出席いただきました。また、当日は結婚50周年を迎えられた6組のご夫



敬老会で余興を楽しむ参加者

妻へ「金婚夫婦表彰」を行いました。

環境防災課

応急仮設住宅の供与期限終了に伴い、5月の戸別訪問で不在のためお会いできなかった住民を対象に6月13日から2回目の戸別訪問を行いました。訪問結果により住民から要望のあった特定延長対象世帯の要件緩和や家賃補助対象世帯の拡大について、福島県に対し検討するよう要望しました。

8月12日、お盆の帰省に合わせ、戸別訪問でお会いできなかった3人の方を対象に説明会を開催しましたが、出席されなかったため引き続き戸別訪問を実施します。



ドライバーに安全運転を呼びかける関係者

7月6日、広野小学校正門近くで、不燃ゴミ収集車の車両火災が発生しまし